

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

平成31年3月6日

木曾地域振興局

提出区分	実績				
整理番号	1	課題区分	C		
実施機関	木曾地域振興局			担当課	所属 商工観光課
事業名	木曾観光地域づくり戦略プロジェクト会議			電話	0264-25-2228
				E-mail	kisochi-shokan@pref.nagano.lg.jp
事業の概要	目的 (目指す姿)	観光地域づくりの理念を共有し、木曾地域の「あるべき姿」に向けた取組を自ら実践するメンバーにより、共に学びながら人材ネットワークを構築するとともに、具体的な地域づくりを促進するための戦略を策定する。			
	現状と課題	木曾郡内は、観光入込数が減少傾向にあることに加え、高齢化と人口減少が続いている。そうした状況下で限られた人材が、地域と一体となった観光地域づくりを行うことが必要である。一体となった地域づくりを行うためには、それぞれの行政区分を超えた横のつながりや共通した問題意識、方向性を持つ必要がある。			
	内容 (変更後の内容)	<ul style="list-style-type: none"> ・H29においては、アドバイザーに高砂樹史氏を迎え、郡内から地域づくりのリーダーとなる人材で構成した、「木曾観光地域づくり戦略プロジェクト会議」を開催し、ブランドコンセプトを作成するとともに、木曾地域の「あるべき姿」の基礎を構築した。 ・H30は、ブランドコンセプトに基づいた、メンバーの1人称での事業構築、連携組織のあり方を検討し、戦略を完成させる。 ・年間で10回、各テーマを設定し、開催する。 			
	事業期間	平成30年4月		～	平成31年3月
	成果目標 (成果指標)	メンバーによる観光地域づくりに係る実践的な戦略の策定			
事業費等	(単位:円)				
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考	
	木曾観光地域づくり戦略プロジェクト会議	年間で10回会議を開催し、メンバーの1人称での戦略を策定	1,038,752		
	合 計		1,038,752		
事業実績・成果	事業実績	事業の成果		評価	
	<ul style="list-style-type: none"> ・木曾郡内町村に加え、塩尻市と中津川市の計8市町村や広域連合などの行政、観光等団体、観光事業者、地域おこし協力隊など幅広い委員で構成した「木曾地域観光プロジェクト会議」を年間10回開催 ・「木曾観光地域づくり戦略2019～100年後に残したい木曾観光地域づくり～」(案)を策定 	<ul style="list-style-type: none"> ・すぐ実践できる4つの事業を柱とする戦略とした 1 二十四節気と祭りを意識した滞在プログラム 2 ヘルスツーリズム 3 ガイドの養成 4 ホームステイ ・委員どおしが、2年間一緒に取り組んだことにより、市町村や事業者の枠を越えた人材ネットワークにより実践できる体制を構築した ・木曾地域を統括する広域DMOに係る検討の方向性を示した 		<ul style="list-style-type: none"> ○ 期待以上 ● 期待どおり ○ やや下回る ○ 期待以下 	
今後の方向性	戦略に基づき、県元気づくり支援金も活用しながら、木曾広域連合及び木曾観光連盟において事業を推進していく。				